

令和4年度 地域生活移行推進事業利用者の状況

資料2-3

	推薦元	開始時 年齢	入院期間	疾患名	合併症	入院 形態	推進事業 利用期間	推進事業の経過	地域移行支 援	支援結果
1	支援 事業所	60	3年9か月 (計25年)	統合失調症	両膝 関節症	任意	R3.11～ R4.5	コロナ禍でリモートの面会となった回もあったが、面会を重ねるうちに人間関係を構築できた。本人の意欲を引き出すことが出来、退院の希望を示された。	R4.5～ R4.7	退院(有料老人ホーム)
2	保護課	62	8年2か月	統合失調症	高血圧 胃潰瘍	任意	R3.11～ R4.5	保護課と連携して支援開始し、リモート面会を含め、丁寧な関わりを続けた。本人の意向を確認しながら、施設見学を複数力所行い、順調に退院に至った。		退院(有料老人ホーム)
3	保護課	53	8年11か月	てんかん 高次 脳機能障害	気管支喘 息,変形性 膝関節症,	任意	R3.12～ R4.10	推進事業開始後に身体科疾患が判明し、その治療優先のため事業終了となった。		終了
4	保護課	54	26年 11か月	統合失調症	-	任意	R4.1～ R4.7	コロナ禍で面会予定の中止等が多く、本人との関係性の構築が難しかった。本人「(退院は)今じゃなくていい」との意思強く、事業は終了。		終了
5	病院	59	2年10か月 (計7年)	統合失調症	高脂血症	任意	R4.1～ R4.7	推進事業終了後、地域移行支援は申請せずに支援を継続、退院に至った。		退院(自宅)
6	保護課	71	5年2か月	双極性 感情障害	変形性 脊椎症	任意	R4.4～ R4.10	支援者との外出は楽しんでいたが、「退院したくない」との意思は最後まで変わらなかった。		終了
7	保護課	71	12年9か月	統合失調症	-	任意	R4.5～ R5.3	コロナ禍で中断があったものの、その間も電話等で支援を継続し、地域移行支援申請に至った。	R5.5～現 在利用中	退院に向けて 支援中
8	保護課	69	16年	統合失調症	-	任意	R4.9～ R5.3	受入れは良かったものの、コロナ禍で外出同行できず、社会資源の見学や、以前住んでいた自宅を見に行くこと(本人が希望)等ができなかった。		終了(本人の 意向変わらず)

令和5年度 地域生活移行推進事業利用者の状況

1	病院	76	6年10か月	統合失調症	横紋筋 融解症	任意	R5.6～ 現在	受入れは良いものの、退院の話には拒否的。面会を重ねて本人との信頼関係を築いているところ。		
---	----	----	--------	-------	------------	----	-------------	----------------------------------------------	--	--